

### 廃棄物 搬入時のお願い

安全かつ安定的に廃棄物を処理する為、廃棄物の搬入時には下記事項にご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。

#### I) 搬入連絡及び受入時間

- ① 置場の準備の為、**廃棄物の搬入時には廃棄物の種類（詳細な品名）・数量等を記載した廃棄物搬入予定票(別紙参照)をFAXまたはメールにて、搬入日の2営業日前16時までにご連絡下さい。**
- ② **搬入連絡が無い場合は受け取り不可もしくは、搬入の連絡を頂いているお客様を優先で荷降ろしをさせていただきます。また、受け取り後、処理が完了する間に発覚した荷姿不良の場合でも廃棄物の返品をさせて頂く場合があります。**
- ③ **廃棄物の受入時間は平日場内8時～16時（中和施設向けは8時～14時）東沖8時～15時になります（日曜、祝祭日、お盆、年末年始、第一土曜は受入しておりません）。但し、土曜日は東沖に搬入する廃棄物及び容器の引き取りは対応しておりませんのでご了承願います。**
- ④ **弊社での廃棄物の保管量及び受入から処理までに時間を要す廃棄物に関しては搬入量の調整をさせて頂く場合があります。**

#### II) 荷姿

##### (1) フレコンバック

- ① 高さは約1.3m、重量は原則500kg、容量は1m<sup>3</sup>までとして下さい。  
但し、フレコンの重量は廃棄物の性状によって変更させて頂く場合があります。
- ② 蓋・開口部は完全に閉じて下さい。
- ③ 液物、悪臭のする物はいれなくて下さい。
- ④ 破れて中身が飛散しますので劣化したフレコンは使用しないで下さい。
- ⑤ 腐食する物はいれなくて下さい。

##### (2) ドラム缶

- ① 重量は原則150kgまでとして下さい。（※容器重量含む）  
但し、ドラム缶の重量は廃棄物の性状によって変更させて頂く場合があります。
- ② オープンドラム缶を使用し、蓋はバンドを締めて下さい。
- ③ 液物、悪臭のする物はいれなくて下さい。
- ④ 容器が腐食等で破損した物を使用しないで下さい。
- ⑤ 排出の際は水漏れの確認をして下さい。

##### (3) ダンボール箱・プラスチック容器

- ① 高さは1.3mを上限とし、約1.2mの角までのパレットに積み上げて下さい。
- ② 荷崩れ品は受取り不可です。
- ③ 総重量は300kgまでとして下さい。
- ④ 雨水浸入対策の為、ストレッチフィルムで梱包後に搬入して下さい。  
(両サイド、上部を3周巻きでしっかりと、覆う様お願い致します。)

#### III) 廃棄物のサイズ

融点の高い下記の廃棄物に関しては安定処理のため、**排出前に直径約15cm以下にサイズ調整**をお願いします。なお、事前にサイズ調整が出来ない場合は弊社にてサイズ調整（中間処理「解体・破碎・切断」）させていただきますので、ご相談下さい。

・耐火レンガ系、コンクリートがら、砥石くず、セラミック系廃棄物、碍子くず、定盤くず、瓦礫くず

#### IV) 埋立処分に関しての溶出試験結果のご提出

管理型最終処分場における環境への安全性の強化を目的に埋立処分として搬入頂いている産業廃棄物の溶出試験結果報告書のご提出をお願いします。また、継続的な搬入の場合は同報告書（最新版）を年1回の頻度でご提出をお願いします。

対 象：埋立処分向け産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の汚泥、燃え殻、ばいじん、鉱さい及びこれらを処分するために処理したもの

提出物：溶出試験結果報告書

※公的検査機関又は環境計量証明事業所における「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法」（昭和48年2月環境庁告示第13号）による試験。分析日付が過去1年以内のもの。

#### V) その他 搬入禁止物

- ① 密閉物（スプレー、ボンベ、密閉型ロール等）、爆発物（火薬、揮発油類等）。
- ② 発色煙の原因物質（発煙剤、感光剤、無機顔料、ヨウ素、硫化水銀等）。
- ③ 荷崩れした廃棄物。

### 廃棄物ラベルシール貼り付けのお願い

日々多種多様な廃棄物が大量に搬入されますので、廃棄物管理のためご協力をお願い申し上げます。廃棄物の種類、排出者名、収集運搬業者名、代理店名、処理会社名（弊社名）を記入して下さい。雨水等で剥がれるシールの使用はご遠慮頂きます様、お願い致します。廃棄物ラベルシール（1枚25円 価格は変更する場合有り）は弊社にて購入可能です。



フレコンバックに貼り付ける場合は、フレコンバックの紐を挟み込んで貼り付け願います。フレコンバック本体への貼り付けは不可です



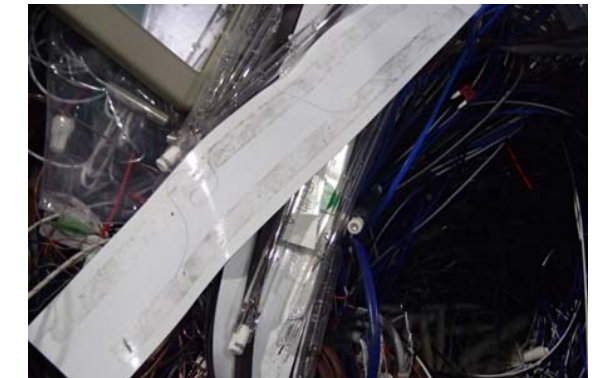
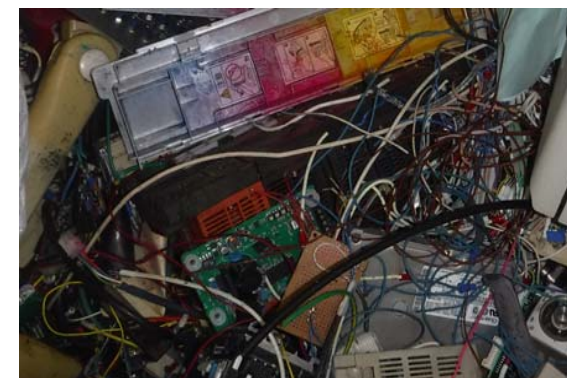
ドラム缶に貼り付ける場合は、側面に貼り付け願います



パレット積みに貼り付ける場合は、側面に貼り付け願います

### 受取りが出来ない廃棄物の一例

- ① フレコン及びドラム缶内にハーネス、基板・機器類が混合で投入され、電気炉による焼却・溶融処理の場合  
※シュレッダーマシンによる破碎・選別処理は可能ですのでご相談下さい。





②ペール缶・フレコンバック・ドラム缶等廃棄物を投入する容器に不備がある場合

容器の外観が割れたり・汚れている場合



フレコンの劣化・破れ等により荷降ろしや保管時に支障をきたす場合



ドラム缶のへこみ・腐食等により荷降ろしや保管時に支障をきたす場合



③容器の内部に未固化の溶剤・濡れたウエス等、含水している廃棄物が混合している場合

※ガス化溶融炉での処理は可能ですので、含水している廃棄物は必ず分別願います。

ドラム缶内に水分が混入している



未固化溶剤が混入している



濡れたウエスが混入している



④長さ 1,500mm以上の長尺物の場合

※長尺物処理の際は都度ご相談下さい。



⑤難燃性かつ受入サイズを超過している場合

コンクリートがらのサイズ超過



砥石くずのサイズ超過



⑥弊社で荷降ろしをする際、「manifest」と「廃棄物」の整合性が確認できない場合

※排出元様で廃棄物を搬出する際に収集運搬会社様にmanifestと廃棄物の紐付け（manifestと運搬する廃棄物の把握・整合性）を説明して頂きますようお願いいたします。

廃棄物管理簿 (manifest) A様			
品名	数量	単位	備考
廃プラスチック類	1	袋	
フレコン	1	袋	

見本



【manifestの内容】

排出元：A社

廃棄物の種類：廃プラスチック類 フレコン1袋排出

【弊社での荷降ろし時】

A社排出の廃プラスチック類入りフレコン1袋はどれ？

⑦収集運搬車両の荷台で荷崩れするなど、安全に荷降ろしが出来ない場合

積み込み状態が悪く、荷降ろし時に荷台から廃棄物が落下する場合



廃棄物を高く積み込みすぎて、玉掛けが出来ずに、安全に荷降ろしが出来ない場合

